



一般社団法人
日本ビジョントレーニング普及協会

社名 一般社団法人日本ビジョントレーニング普及協会
役員 代表理事 久保田 実希 / 理事 横田 幹雄
所在地 〒574-0041 大阪府大東市大野1-2-16-201
お問い合わせ ☎ 072-888-4604 ✉ info@1vision.jp
🌐 <https://1vision.jp/>

事業内容

ビジョントレーニングの普及に関する事業
(視覚機能測定評価、個別トレーニング、選手指導
各種講座・講演会、研修会、トレーナー養成など)

脳波活用によるメンタルトレーニングの
実践・普及に関する事業
(ニューロフィードバック(脳波)測定、メンタルトレーニング、
コーチング、カウンセリング、キャリアコンサルティング)

トレーニンググッズの企画・販売

ビジョントレーニングスタジオ運営 (べすとびじょん)

協会HP



Best Vision
べすとびじょん

ビジョントレーニングスタジオ
「べすとびじょん」

子どもの見るチカラを育て
学習力・運動能力を
ぐんぐん引き出す

スタジオHP すまっぽん

※べすとびじょんを
一括表示!

トレーニング参考画像

目を中心とした
トレーニング 目と身体をつなぐ
トレーニング

QRコード QRコード

顧問
北出 勝也



米国オプトメトリスト。関西学院大学商学部卒業後、
キクチ眼科専門学校に進む。米国オレゴン州のパシ
フィック大学に留学し、米国の国家資格ドクター・オブ・オプトメトリー
を取得。現在、「視機能トレーニングセンター JoyVision 代表」として、
子どもたちやスポーツ選手の視覚機能検査とトレーニングに携わる。
(一社) 視覚トレーニング協会代表理事、兵庫県の特別支援教育相談員
を務めるほか、ビジョントレーニングの講座を全国各地で行っている。

オプトメトリストとは…眼の機能を検査し、最適なトレーニングを指導する視覚機能の専門家のこと

【主な著書】

・学ぶことが大好きになるビジョントレーニング1・2(図書文化社)

・クラスで楽しくビジョントレーニング(図書文化社)・発達の気になる子のビジョントレーニング(ナツメ社)

アドバイザー
飯田 覚士



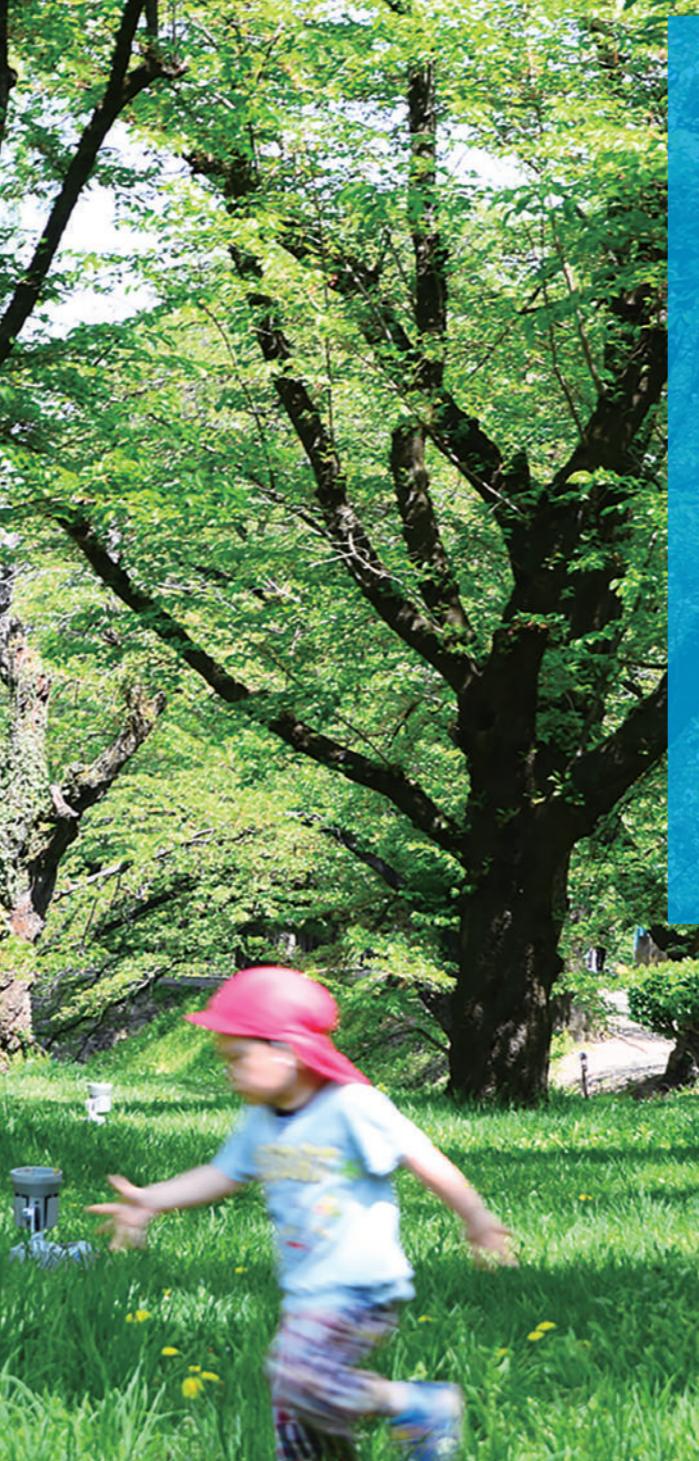
1990年「天才たけしの元気が出るテレビ」の企画で
プロテストに合格。その後、1997年世界スーパーフラ
イ級チャンピオンを奪還。現役時代から取り組み世界王者を支えたビ
ジョントレーニングと体をスムーズに動かす為のコアトレーニングを融
合させた独自のプログラムを確立。また、子どもの発達プログラムにも
力を入れる。2004年、子どもから大人までが通う「飯田覚士ボクシング
塾ボックスファイ」を東京中野区で設立。

ビジョントレーニングを普及させる為、テレビや講演活動でもご活躍。

【主な著書】

・おうちで簡単ビジョントレーニング(ベースボール・マガジン社)

・人生を変える「見る力」(マキノ出版)



子どもの 「未来」を 科学する



一般社団法人
日本ビジョントレーニング普及協会

ビジョントレーニングとは？

子どもの未来を変える！ すべての子どもにビジョントレーニングを！

私たちは、ビジョントレーニングの普及を通して多くの子どもの「できた！」と喜ぶ笑顔の実現を目指し明るく豊かな子どもの未来づくりを応援します。

「ビジョントレーニング」とは？

ビジョントレーニングは、欧米諸国では80年以上も前から歴史があり、子どもの注意欠陥多動性障害(ADHD)や学習障害(LD)、読み書き障害(ディスレクシア)など発達に課題がみられる子どもたちの改善・克服などに活用され、取り組まれている発達支援の実践プログラムです。またこのトレーニングは課題を抱える子どもだけではなく、健常者にとっても視空間認知能力を高め、動体視力や判断力などの身体能力の向上もできるため、アスリートやプロスポーツ選手の能力発揮に用いられています。

からだの情報源である「眼」は、脳の活動全般に多大な影響を与えます。よって、眼は脳の一部が外に出ている器官であるといえます。ビジョントレーニングでは、この眼の諸機能(視覚機能)を鍛えることによって、脳を活性化させ視空間認知能力を向上させるとともに、人が本来持つ集中力・判断力・情報処理能力など、様々な能力を高めていきます。

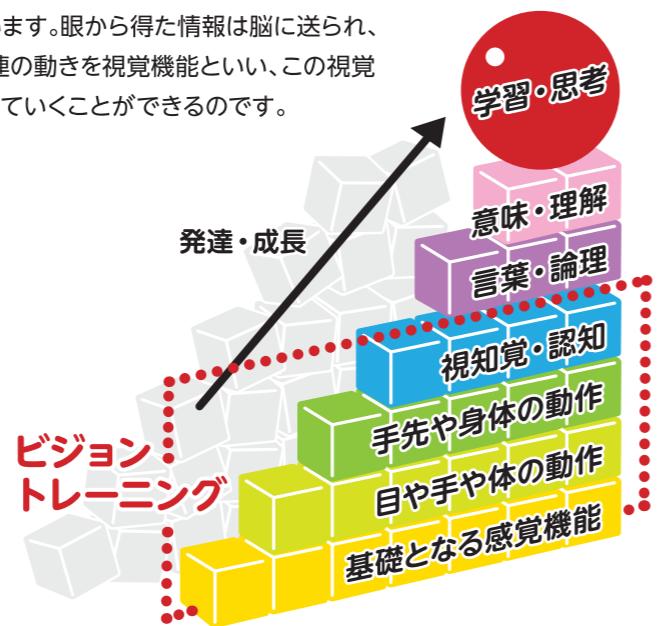
私たち人間は、外界からの情報の8割は眼から得ているといわれています。眼から得た情報は脳に送られ、その情報をもとに身体を動かしコントロールしているのです。その一連の動きを視覚機能といい、この視覚機能を高めることで正しく脳や各機関に伝えて処理するチカラを育てていくことができるのです。

感覚は積み木を積むように発達

～発達の階段を順番に上ることが大切～

右図のような発達の土台をつくることは非常に大切です。乳幼児期の意味のある体験をして、目と脳と体のコーディネイトされた運動パターンの発達が、「言語」や「思考」「概念化」といった学校での学習の基礎となることがこの図から分かります。

つまり、発達のベースとなる部分の積み木をしっかりとつくることが、感覚を統合させる安定した学習や運動に向かうための土台作りになるという考え方になるのです。



どうなるの？

ビジョントレーニングで 基礎となる5つの感覚機能が育つ！

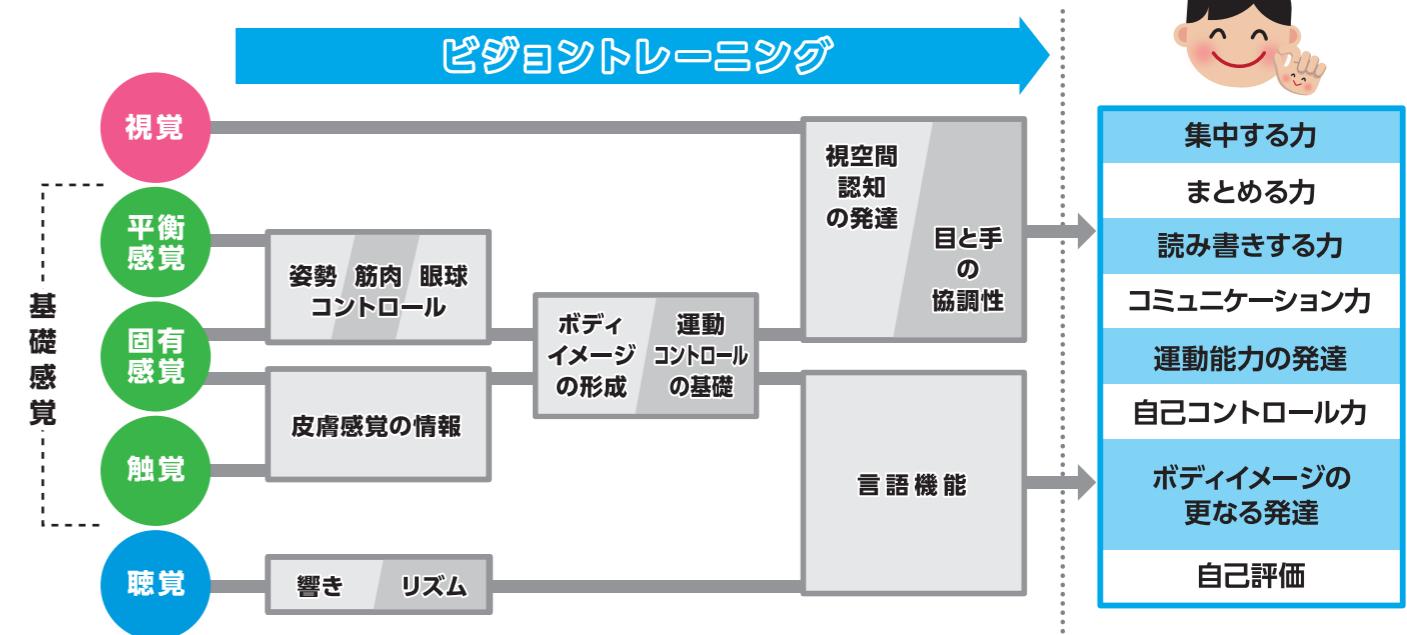
人は幼少期から様々な体験をし、感覚の刺激を得て、自分の体の使い方や動きの感覚を培います。



5つの感覚機能が育ち、つながる

平衡感覚・固有感覚・触覚の3つの基礎感覚に加え、視覚・聴覚機能を活用するトレーニングをおこなうことで、視空間認知の発達や目と手の協調性、言語機能の発達などを促し、結果として集中する力、読み書きする力、運動能力の発達など、さまざまな能力がビジョントレーニングによって養われます。

下の図のこれらの感覚のつなづきをなくすことが、しっかりとした学習に向かうためのベースを作ることになるのです。



ビジョン トレーニング 普及協会 とは？

いろんなジャンルで求められている「ビジョントレーニング」

日本ビジョントレーニング普及協会は2018年、すべての子どもにビジョントレーニングができる社会を目指し、ビジョントレーニングの普及とプロの講師やトレーナーを養成する団体として設立されました。まだまだ社会では知られていないビジョントレーニングですが、小学校など教育現場をはじめ、スポーツやご家庭、専門職のキャリアアップや介護業界など、いろんなジャンルで求められています。

そこで当協会では、あなたが必要とされるスキルに合わせた勉強会や、更なるスキルアップのための養成講座を開催し、人材の育成をおこなっています。

個々のスキルアップにとどまらず、認定講師として活躍できる場の提供をおこなっています。

その後は自分でビジョントレーニングのスタジオが運営できるまでサポートもおこなっています。

共感しあう仲間とやりがいを感じながら、収入へつながる「あなたらしい」働き方をしてみませんか？

子どものためのサポートスキルが 社会に役立つお仕事につながる！



独自のビジョントレーニングメソッド「Best Vision メソッド」

ビジョントレーニングを基本とした「**脳神経科学**」「**行動科学**」「**心理学メンタルトレーニング**」の3つの科学を融合した独自のメソッド「**Best Vision メソッド**」を用いてトレーニングをおこなっています。

ビジョントレーニング Vision Training

眼球運動をはじめとする視機能トレーニングや眼と手や身体、眼と頭脳の連動など体幹の柔軟やコンディショニングなどをおこなう

メンタルトレーニング Mental Training

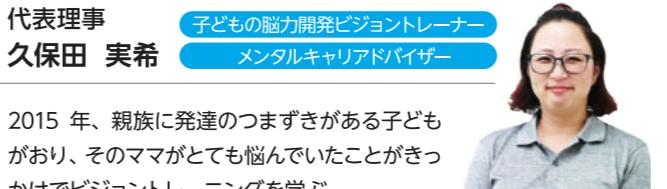
自分の心(思考ぐせ)潜在的な思考パターンを知り、メンタル面で健康な自分づくりをし、心を整えいつもすっきりとしたメンタリティを習慣化する

キャリアコーチング Career Coaching

自分の個性を理解し強みや弱みなど受け入れ個性とキャリアを生かした生活ができるようになるための行動パターンを身につけ結果を出す

代表理事

久保田 実希



2015年、親族に発達のつまずきがある子どもがおり、そのママがとても悩んでいたことがきっかけでビジョントレーニングを学ぶ。

悩んでいたママにビジョントレーニングの話をしたところ、子どもへ何をしていいかの対策が見つかった！と安心したようで、ママはその可能性を信じ1対1のレッスンがスタート。それが今の事業の原点となる。その後、少しずつ子どもに変化が現れトレーニングの効果を確信。

実際のトレーニングから子どもの多くの事に気づく。何よりママやパパ、保護者がビジョンの知識を持つことで、目の前の子どもに何が起きているのか、より良い子育てに何をしたらいいのか？が、理解できることを痛感。そこで、この実践法の普及こそが子どもの未来を変えることだと確信し、2018年一般社団法人日本ビジョントレーニング普及協会を設立。

私たちがビジョントレーニングを通して感じていることは、子育ては学校や子どもをサポートする教育機関だけではなく、免許や資格がなくても子どもをサポートできることが沢山あり、新たな可能性もたくさんあると思っています。

私たちは「子どもの未来を科学する！」を理念に、未来の社会が明るくなることを願い、活動を広げています。

理事

横田 幹雄



2005年よりメンタルカウンセラーとなり心のケアを始め、その後ビジネスコーチング、研修講師、独立行政法人でアドバイザーを経て、NPO団体に所属し国の自立支援事業でキャリアコンサルタントとして活動。若者の自立支援を行うなど、多彩な経験を持つ。そんな中、過密労働の疲労から自身が体調を崩し、その時にメンタルトレーニングに出会う。トレーニングでその病が克服したことをきっかけにメンタルトレーナーも兼務。そこで脳神経科学はじめ、人体の仕組みを学ぶ中、目と脳と子どもの発達の関係性を了知。さらに、心や体に課題を抱える人に対する眼のケア「ビジョントレーニング」学び、メンタルトレーニングとビジョントレーニングを融合した独自のメソッドを構築。現在では、発達がゆっくりな子どもから視覚に障害がある子ども、ジュニアスポーツチーム、プロスポーツ選手など、多方面にわたりトレーニングを指導する。

近年では、子どもの保護者、保育園・小学校の先生、放課後等デイサービスの従事者、スポーツの指導者などに向け、ビジョントレーナーとして活動される人材の育成に力を注ぎ、ビジョントレーニングが一人でも多くの方に役立つようその普及に努める。

- 保有資格
- ・国家資格 キャリアコンサルタント
 - ・日本キャリア開発協会 認定キャリア・デベロップメント・アドバイザー
 - ・ハートフルセラピー協会 認定メンタルカウンセラー
 - ・大阪商工会議所 メンタルヘルスマネジメントⅡ・Ⅲ種